1	指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
2	指定期間	令和3年 4月1日 ~ 令和8年 3月31日
3	業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関する事。 2 児童館の維持管理に関する事。 3 目的外使用許可にかかる事務に関する事。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関する事。 5 事業評価に関する事。

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	10	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) ②利用人数 平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満~95%:8点、 95%未満~85%:6点、 85%未満:4~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	・開館時間中(10:00~18:00)は、自由来館としている。	10点
				平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況 (仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、 仕様書に忠実:11~9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、 それ以下:2~0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計45回開催、延べ86名参加) ・児童を対象とした事業(計73回開催、延べ473名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計2回開催、延べ530名参加) ・中高生事業(計5回開催、延べ9名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計17回開催、延べ80名参加) ※別紙:事業評価表 参照	仕様書以上 13点	・乳幼児クラブでは、仕事復帰の他ベビーズクラブの加入者数が少なかったものの昨年に引き続き加入される参加者が多かった。小麦粉粘土遊びや魚釣り、ゴーカート遊び等これまでの視点を変えた内容を提供したり活動の中に常にリズムに乗れるような音楽を流すよう工夫したりした結果大変好評だった。 ・地域交流事業では、センター祭りでお化け屋敷に音声と映像を加える等さらに内容を工夫した。又地域でバサラ踊りで活躍する団体をお招きしご協力頂いた結果、昨年より多くの参加者で賑わった。

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上: 15~12点、 内容・事業数等が例年通り: 11~9点、 内容・事業数等が例年よりやや劣る: 8~7点、 内容・事業数等が例年より劣る: 6~3点、 内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計39回開催、延べ207名参加) ・児童を対象とした事業(計93回開催、延べ771名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計51回開催、延べ901名参加) ・中高生事業(計21回開催、延べ92名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計13回開催、延べ50名参加) ※別紙:事業評価表 参照	期待以上 13点 ・ウルトラトレーナー大会では、地域の行事の日に設定したため、兄弟や親子等家族で楽しむ様子も多く見られた。デイキャンプでは、映像や音響効果で工夫した読み聞かせを新たに行い、地域の方々と共に行ったカレー作りやビニールスイカ割り、水遊び等と共に参加者に大変好評であった。 ・餅つき大会では、地域の方々の声を反映し体験コーナーを設けた所、小さな子どもから高齢者まで沢山の方が参加され「せーの」の掛け声と共に大変盛り上がった。五平餅作りでも、五平餅作りを体験しながら日本の伝統文化を目と舌で満喫される姿が見られた。 ・館と地域集会所でのイベントの際は、学校と連携しイベントを周知することにより参加者の増加に努めた。	13点	
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、 適正(普通):6点、 一部不備あり:4点、 不備あり:2点	・屋内・トイレの清掃:毎日、ガラスの清掃:随時、備品の清掃:毎日、照明器具の清掃:随時、館庭の清掃:週1~3回などの定期清掃、日常清掃を実施。中庭やセンター回りの除草作業を電動草刈り機で随時実施。 ・駐車場を含め、児童館周辺の側道まで、細目に様子を見て清掃。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
				・非電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施。 ・パソコンは随時点検。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
				・非常通報装置・消防用設備については、警備会社に委託により実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
				・コピー機修理。コピーすると幅1.5cmの筋が入る為業者に連絡。青色を出す部品に不具合があるとの事で交換を依頼し交換。コピー時に音が出る不具合で音がする箇所の部品を交換。(いずれも富士フィルム・無償) ・AED点検時の電池交換。点検により電池切れが発覚、翌日電池交換。(セクテック・無償) ・パソコンサポート。パソコンの会計処理システムがフリーズした為 復旧作業。(ワークズ情報システム部による) ・トイレ詰まり対応。女子トイレ(小)が詰まり女子トイレ(大)男子小便器も順に詰まった。職員で長時間ラバーカップで対応し解消。 ・輪転機保守契約代 35,750円	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
				・毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で、危険箇所を把握し、適正に対応されている。	
施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点
				・節電・節水に努める 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットを敷く、など季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・廃材や消耗品の再利用 紙はリサイクル紙を利用、関係機関へ連絡はメールを利用。 空き箱やペットボトル、ロールの芯などの廃材を使って工作を行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
				・廊下の床に、来館者の荷物を置いて動線をふさがないように、棚を荷物置き場になっている。 ・卓球台の転倒防止の為ベルトで固定している。 ・郵便受けやテーブルのかどにクッションを取り付けている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
				・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点			
	施状況(15点)		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする (事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・2年生女児が他の女児(2年生)とウレタンブロックでアスレチック遊びをしていて着地した際足をひねり右足親指を痛めた。すぐ、水で布を絞り患部を冷やしてテーピングし、様子を見た。登録カードが出てなく連絡先が分からなかった為事務室で安静にさせお迎え時に保護者に話をする。翌日骨折と分かった為児童館であった事としてお詫びをし保険をお勧めし使って頂いた。その後定期的に様子を伺ったが、保護者は「本人のやった事、仕方無い事」と言われた。通院の後完治。 ・2年生女児がカラーキューブを床を滑らせながら押して片付けをしていた所、何かの拍子に額の眉の部分がキューブに当たり切れた。職員が手分けして傷の確認と手当、保護者にすぐ連絡をした。5分位後に来館した保護者と共に市民病院で受診し2針縫う事となった。病院から戻った19時頃館長がご自宅に電話を入れ様子を伺う。2針縫ったが、傷跡は残らないと言われたとの事で保護者と共に少し安堵したが児童センターで起こった事で申し訳ない旨お伝えし保険のご案内もし、使って頂く。女児はその後も毎日のように来館する為、その都度、保護者にご様子を伺った。その後完治。傷跡は残っていないし大丈夫ですとの事。	事故なし・対応に不備なし 0点	ワーカーズコープとして、保健に加入している。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)		①事業収支		施設の特性から評価対象外の項目	収入 11,525,036円 ÷ 支出11,220,168円 ≒ 103% 収支状況が必ずしも管理運営状況を反映するのではないため、評価対象外とする。(令和3年度から)。			
4	(1)市民・利用者の声の反映(20点)		①ニーズの把握・事業への反映	15	期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・窓口に意見箱を設置するとともに、クラブ終了時や、行事開催後などにアンケートを実施し、積極的に感想や意見を聞く場を設けた。又掴んだニーズや意見を職員間で共有し合い、事業や運営に反映させた。 ・学童保育に入所している子や遠方の為放課後来れない子の為に土日にも参加のできるトランポリン&ウルトラトレーナーや活動的な企画を実施した。 ・利用者の要望から乳幼児クラブや児童一輪車の練習時等に選曲以外にも心地よいテンポの曲を流すようにした所集中して取り組む様子が見られた。	期待以上 13点	・クラブにおいてアンケート結果を、次期に反映させて対応している。 ・アンテナを高くし利用者の意見をその都度聞くよう努めている。	13点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	期待以上・苦情なし 5点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	5点
	より良い施設運営のための取組(30点)		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団では、『全国子ども・子育てケアプロジェクト』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の大規模な研究交流を行っている。 毎月「全国子育てWEBミーティング」・5月11日「全国子ども子育てケアプロジェクト会議」・9月14日「地域子育てフォーラム」(オンライン)・年間全国規模の研究交流会を計8回開催。(オンライン)・東海事業本部においても「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催(オンライン)・法人内児童館職員研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。 ・下記他団体の研修会に参加し、未参加者へは伝達研修を行った。 【主催:岐阜県児童館連絡協議会】・11/25東濃ブロック研修会 児童の発達理論「子どもの発達と心を支援するためのポイント」中京学院大学 幼児教育学科准教授 江畑慎吾先生・ゲーム-運動あそび「モルックをたのしもう」中津川市スポーツ推進委員会 会長 長尾一政先生 ・1/20東濃ブロック研修会「表現活動(造形)」『すぐに使って楽しめる教材を作ってみましょう!』中京学院大学短期大学 保育科准教授 栗林洋美先生【主催:多治見市教育委員会】・8/2多治見市子どもの権利セミナー「笑って考えよう!子どもの権利」社会人落語家 切磋亭琢磨先生【主催:多治見市保健センター】・11/15タバコ対策講演会【主催】・軽スポーツセミナー みんなで遊ボッチャ 講師:多治見市スポーツ推進委員	期待以上 13点	・地域行事や会議への職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。 ・職員が手作りした多数のボードゲームが子ども達の来館目的の一つとなり、運営努力を行っている。 ・小学校でのおたより配布時の放送紹介等を積極的に行い児童センターの認知度が上がっている。 ・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努めた。	13点

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			87点	
						全体的な評価 ・極めて良好な管理が行われている。 ・地元との連携を重視し、これまで培った土台を活かしながら新たな取組みにもチャレンジし、活性化につなげている。	極めて良好